

第34回日本木管コンクール  
 (クラリネット部門)  
 会場:東条文化会館コスミックホール  
 発行日 2023年11月5日(日)  
 (第3号)

# ほっとねっと

発行:日本木管コンクール委員会  
 〒673-1311  
 兵庫県加東市天神66  
 TEL 0795-47-1500



## 本選出場者 6名発表



No.121 滑川敬一

No.120 照沼夢輝

No.93 久保田智巳

No.27 林まり恵

No.25 成田美佳

No.2 内山智穂



二次予選。13名の演奏者の緊張感でホール全体が張り詰めるコンクール3日目。午後6時30分には、慎重審査により6名の本選進出が決定した。  
 本日は、大会審査員と並行して、一般審査員が最も感動を得た演奏者を選ぶ「コスモス賞」の選考も行われる。この審査も第5回のコンクールから数えて29回目になる。  
 本選とコスモス賞の最終結果は、本日の表彰式において発表される。  
 クラリネットという楽器の魅力を最大限に活かし、確かな技術と表現力が問われる。何れ劣らぬ音の求道者たち。力の限り悔いのない演奏を期待する。

## 栄光は誰の手に!

いよいよ本選、最終審査に! 12時30分スタート



演奏順	開始時間	エントリー-No.	氏名	伴奏者	演奏曲目
1	12:30	121	滑川敬一	岡本知也	A. Aaron Copland. : Clarinet Concerto B. Jorg Widmann : Fantasie for Clarinet solo(1993)
2	13:00	120	照沼夢輝	宇根美沙恵	A. Carl Maria von Weber : Klarinettenkonzert Nr.2 Op74 B Elliott Carter : Gra (1993)
3	13:40	93	久保田智巳	宇根美沙恵	A. Carl Maria von Weber : Klarinettenkonzert Nr.2 Op74 B Bruno Mantovani : Bug (1999)
4	14:10	27	林まり恵	岡本知也	A. Aaron Copland. : Clarinet Concerto B Bruno Mantovani : Bug (1999)
5	14:50	25	成田美佳	仲地朋子	A. Carl Maria von Weber : Klarinettenkonzert Nr.1 Op73 B Bruno Mantovani : Bug (1999)
6	15:20	2	内山智穂	仲地朋子	A. Carl Maria von Weber : Klarinettenkonzert Nr.1 Op73 B Jörg Widmann : Fantasie für klarinette solo(1993)

### 〈本選〉

- A. 3曲の協奏曲の内、1曲を選択して演奏する  
 (1) Carl Maria von Weber : Klarinettenkonzert Nr.1 Op73  
 (2) Carl Maria von Weber : Klarinettenkonzert Nr.2 Op74  
 (3) Aaron Copland. : Clarinet Concerto
- B. 1980年以降に作曲されたクラリネット無伴奏ソロの曲  
 (出版されている曲に限る)



加東市東条文化会館  
 コスミックホール



ホームページ  
<http://cosmic-hall.org/>







## コンサート予告

### 篠崎MARO史紀と愉快な仲間たちによる New Year コンサート

日時/2024年1月28日(日)  
開場/午後2時00分 開演/午後3時  
チケット/一般 3,000円 高校生以下 1,500円  
全席指定  
会場/加東市東条文化会館コスミックホール

今回は『マロプロジェクト』第2弾として、以下の3本立てでお楽しみいただきます。

#### 【1】邦楽との出会い ヴァイオリンと琴のコラボ

加東市から橋本広子さん、橋本有里さん、加古川市から高校2年生の山田美華さんをお招きします。

#### 【2】『マロと華道』華道と弦楽五重奏の出会い

楽しいワルツの調べに合わせ、いけばな光風流加東支部による生花を披露。

#### 【3】『マロと若手演奏家の出会い』弦楽五重奏の名曲ドヴォルザークの弦楽五重奏

弦楽五重奏のメンバーは、マロさんのアイデアで、兵庫芸術文化センター管弦楽団から、ヴァイオリン 安藤真奈、チェロ ゆりあ島貫シュトゥツレル、コントラバス 高本知弥、ヴィオラはN響若手ヴァイオリン奏者の倉富亮太が担当。燦銀のマロさんと、フレッシュな演奏家達の出会いを是非会場でお楽しみください。



【1】主なプログラム  
宮城道雄「春の海」  
ヨハンシュトラウス一世  
ケッテンブリュッケンワルツ  
ロマンティックな人々  
ヨハンシュトラウス二世  
美しき蒼きドナウ

### 「新しい風かとう」の設立~今、そして、これから



「新しい風かとう」は、多くの会員の皆さんにより8年前に設立されました。コスミックホールを中心に、強い絆に結ばれた人間関係や地域社会を作ろうとの思いから、様々な市民運動を繰り広げ、生まれた団体です。一度は廃止とされたコスミックホールを見事に守り続けてきました。

NPO法人「新しい風かとう」には、ボランティアグループ「女子会」があります。「コスミック通信」の作成や配布、コンサートのチラシの配布・情宣をはじめ、ホール周辺の清掃活動、来館者の受付・案内はもちろん、コスミックホールのホワイエを活用し、多くの市民が集いともに楽しむ「コスミック歌声喫茶」や「ジャンボ紙相撲大会 コスミック場所」の企画・運営まで、自前の手作り事業を成功させています。「コツコツでもいい。市民が自ら企画し、多くの人々が集い交流を深める場と機会を作りたい」。正に、NPO法人設立の願いをカタチにした活動の一つです。

今後も、皆さんと一緒に様々な活動に取り組み、新しい文化を根付かせる風を「新しい風かとう」から起こしたいものです。地域の皆さん、支援者の皆さん、お一人お一人のご参加、ご支援をよろしくお願いいたします。

### 新感覚3x4xs JAPANTOUR 2023 R5.109

チラシを見て、「えーっ、チェロと三味線のコラボ?!」「真っ赤な髪とキツネのようなお面」「3x4xs...???」。国際コンクール第2位のチェロ奏者とYouTube登録者数30万人超の三味線奏者とのコラボって、どんなだろう?とにかく聴いてみなきゃ。興味津々で入場した。



聴いてみると、まさに新境地。今までの???はふっとんで感動に変わった。

#### ~来館者のアンケートから~

- ・チェロと三味線とピアノという意外な楽器の組み合わせでしたが、新鮮でした。
- ・オリジナル演奏はもちろん最高だが、老若男女を巻き込んだ即興演奏は客席と一体感があって良かった。
- ・この躍動感あふれる若者のコラボレーション、素晴らしかった。三味線の素晴らしさを見直した。
- ・普段動画でしか聴くことができないから、初めて生で聴けてうれしかった。最初から最後までずっとステキでした。やっぱり生の音はスゴイ。

### ~おもてなしの心を生け花に~

こがね色に染まり、たわわに実った稲穂も、今ではすっかり刈り取られ、稲穂ばかりの田が広がる淋しい頃となりました。しかし、反面、柿が豊作で風景の主役を担っている東条の里へ、ようこそお運びくださいました。



コンクールも34回を迎えることができましたのも、皆様のお陰と一同感謝しております。どうぞふる里へ帰ってきた様な安堵なお気持ちで、お力を十分発揮されます様にお祈りいたしております。(加東市新定 土肥)

### ~二次予選出場者の感想~

- 昨夜は緊張して3時間程しか眠れませんでした。舞台でも小鹿のように緊張しました。
- よく眠れませんでした。暗譜しなければいけなかったのが、楽譜ばかり見ていました。私にとって初めて暗譜での挑戦なのでいい経験になりました。
- こんな長い曲を暗譜で演奏するのは初めてなんです。審査員の先生方が眼に入ったりすると緊張してしまって。最後の方は集中力がもたなかったです。一次通過が救いです。
- 昨夜は深夜1時までの4時間、今日のためにみっちり練習しました。本番では、昨日よりリラックスして吹くことが出来ました。
- 本番では、楽器をされていない方にもクラリネットの音の魅力を伝えられる演奏ができるように心がけました。
- 東京から来ました。本番はクラリネットの楽しさ、美しさを表現できるよう吹きました。場所により、リードの状態が変わるので、その場所に対応してよい響きが出せるようにケアすることが大変でした。自分のイメージや感覚を大切に、会場の雰囲気も感じながら演奏しましたが、ホールが吹きやすくて安心して演奏できました。おばあちゃん宅に帰ってきたようで楽に吹きました。

### ~ボランティアさんの感想~

- 【配車係から】  
○「事故のないように」まず、この安全面を一番に考えて送迎しています。送迎時間の管理と人数確認に気をつけています。
- 【広報係から】  
○緊張の雰囲気と安堵感の入りまじった場所での取材。演奏者の顔色を見ながら取材をしています。でも、演奏後の皆さんの顔は本当に美しいです。各係への取材は、どの係もとても忙しく、ゆっくり話ができない状態でした。

### ~公式伴奏者の先生の感想~ 東条学園生のインタビューから

- もう20年以上、ピアノをひいています。このコンクールでの伴奏は4回目です。大きなホールで音が響くので、クラリネットの音色に寄り添うようにひいています。よい勉強になります。
- 公式伴奏者として、初対面のコンテストとの信頼関係を作ることに心を砕きます。最初の音出しから、テンポやイメージ、雰囲気などを感じ取り、コンテストの音楽のイメージに寄り添います。皆さんが安心して努力の成果を精一杯発揮していただくことに集中して演奏しています。

### ~加東市ふるさと納税(ふるさと応援活動金)のご協力をお願いいたします~

特定の団体(支援希望団体)に対する寄付の受付を開始しています。QRコードをスマホ等で読み取っていただくと加東市ふるさと応援活動支援交付金交付制度のページにつながります。申請用紙については、ホームページからダウンロードできます。

特定の団体(支援希望団体)については、「特定非営利活動法人 新しい風かとう」にお願いします。

詳しくはホームページをご覧ください。

また、団体名をクリックすると「特定非営利活動法人 新しい風かとう」のホームページをご覧ください。

### ~日本木管コンクール開催における協賛金・ご寄附にご協力をお願いいたします~

日本木管コンクールは、地元の企業や楽器メーカー各位をはじめ、コンクールを応援して下さる個人の皆様の温かいご寄附とご協賛支援に支えられて取り組んでまいりました。

「この素晴らしいコンクールと文化の灯を消してはならない」との思いと、若手音楽家の登竜門として、また日本の音楽文化の発展に寄与した功績をご理解いただき、今後もコンクールを継続するためにもご協力を仰ぎたいと考えております。

どうぞ、皆様の温かいご支援を宜しくお願いいたします。

詳しくは「特定非営利活動法人 新しい風かとう」又はQRコードをスマホ等で読み取ってご覧ください。

